

D-4 身近なことからゲーム感覚で学ぶ 地球環境問題、SDGs

【全員参加型授業】

講義担当:NPO 一緒に楽しく

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input checked="" type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	総合学習、理科、社会、家庭		
関連のあるSDGsのゴール	3, 4, 6, 7, 13, 14, 15, 16, 17他	オンライン授業	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日)		
対応時間	8時半から17時		
年間実施上限数	8回		
講座実施方法 ※()は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(パソコン、大型画面を利用できる教室等) <input type="checkbox"/> ワークショップ() <input type="checkbox"/> 自然体験()		
講座所要時間	45分×2 又は 40分×2		
実施条件、必要な準備等	パソコン、プロジェクター又は大型画面の準備をお願いします		

講座内容	
1. 授業の目的・狙い・方針	<p>狙い：ESD for 2030 の実践 目的：持続可能な明るい社会実現のために、自分ごととして考えること。そのために、 (1)分かりやすく平易に説明、 (2)楽しい授業、 (3)世界にも目を向け、必要性を理解、 (4)身近なことから学ぶ。 (5)資源を大切に暮らす暮らし方(風呂敷) 方針：難しいことは分かりやすく、やさしいことはより深く説明する。 一人も残さず、全員が発言できる場を作る。 児童の発言は一切否定しない。</p>
2. 内容	<p>1)身近なことから話を進め、台風の大型化などに話を広げる。SDGsは児童が理解できる項目に絞る。背景にある主な現状、そして将来予測などを理解する。SDGsの項目と地球環境問題との関連について考え、各自意見を言う。マグネット付きのSDGsアイコンカードを用いて、カードゲーム的に扱う。</p> <p>2)地球環境問題が様々なSDGs項目と深く関係していることに気づいてくれることが多い。</p> <p>3)身近にできる対策について考える。自分でも出来ることは何かかな？</p> <p>4)風呂敷包み体験。資源を大切に暮らす暮らし方として、使い捨てとしない暮らし方の一つを学ぶ。</p> <p>5)ふり返り 感想とこれから自分がやろうとすることを「まとめのシート」に書く。</p>
3. 期待すること	<p>「まとめのシート」を持ち帰ることによって、お家の方との会話を期待する。各家庭、各児童ができることを考える一助になることを期待。</p>



問合せ先:NPO 一緒に楽しく 担当:松野 TEL:070-5565-3912

メールアドレス:matasaburo-kaze@ymobile.ne.jp